

新たな時を動かす起業家、発表！

後援

 中小企業庁 中小企業庁	 国立研究開発法人 科学技術振興機構 国立研究開発法人科学技術振興機構	 産総研 国立研究開発法人産業技術総合研究所	 国立研究開発法人新エネルギー・ 産業技術総合開発機構 国立研究開発法人新エネルギー・ 産業技術総合開発機構
 IPA Better Life with IT 独立行政法人情報処理推進機構	 日本政策金融公庫 株式会社日本政策金融公庫	 DBJ 日本政策投資銀行 株式会社日本政策投資銀行	 人を思う。未来を思う。 商工中金 株式会社商工組合中央金庫
 日本商工会議所 The Japan Chamber of Commerce and Industry 日本商工会議所	 全国商工会連合会 Central Federation of Societies of Commerce and Industry 全国商工会連合会	 全国中小企業団体中央会 全国中小企業団体中央会	 VEC Venture Enterprise Center 一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター
 JNB Japan New Business Conference Association 公益社団法人日本ニュービジネス協議会連合会	 全国イノベーション推進機関ネットワーク イノベーションネット 全国イノベーション推進機関ネットワーク	 福岡市 FUKUOKA CITY 福岡市	 全国地方新聞社連合会 全国地方新聞社連合会
 NIKKEI 日本経済新聞社 日本経済新聞社	 JASVE 一般社団法人日本ベンチャー学会 The Japan Academic Society for Ventures and Entrepreneurs 一般社団法人日本ベンチャー学会	 JVCA Japan Venture Capital Association 一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会	 JOIC オープンイノベーション・ベンチャー創造協議会 オープンイノベーション・ベンチャー創造協議会
 Intercity Innovation Institute 一般社団法人 交通都市型まちづくり研究所 一般社団法人交通都市型まちづくり研究所			

協力

 EY Building a better working world EY新日本有限責任監査法人	 KPMG あずさ監査法人 有限責任 あずさ監査法人	 ILS INNOVATION LEADERS SUMMIT INNOVATION LEADERS SUMMIT (運営:株式会社プロジェクトニッポン)	 日刊工業新聞社 日刊工業新聞社
 アントレサロン アントレサロン (運営:銀座セカンドライフ株式会社)	 JSSA 一般社団法人 日本スタートアップ支援協会 一般社団法人日本スタートアップ支援協会	 月刊事業構想 月刊事業構想	 Independents 一人でも多くの人と一緒に、1社でも多くの公開会社を育てる 特定非営利活動法人インデペンデンツクラブ
 InnovationS-i イノベーションズアイ (運営:イノベーションズアイ株式会社)	 STARTUPS SELECTION® STARTUPS SELECTION®		

【主催】独立行政法人中小企業基盤整備機構(担当:創業・ベンチャー支援部 創業・ベンチャー支援企画課)  
【運営事務局】第23回JVA運営事務局 〒101-0052 東京都千代田区神田小川町2-10 ADEXビル6F [TEL] 03-3292-5088 [E-mail] jva@operation-desk.jp

第23回  
JAPAN  
VENTURE  
AWARDS

表彰式プログラム

2023.12.14 thu. 【開演】13:30～／表彰セレモニー 15:40～  
【会場】虎ノ門ヒルズフォーラム5F

# 新たな時を動かす 起業家、発表！



Japan Venture Awardsは、  
革新的かつ潜在成長力の高い事業や、  
社会的課題の解決に資する事業を行う、  
志の高いベンチャー企業の経営者を称える表彰制度です。  
2000年以来、344名のベンチャー経営者等が受賞し、  
それぞれの事業とともに  
日本を支えるリーダーへと成長を遂げています。  
次なる日本のリーダーとして果敢に挑戦する起業家を、  
ロールモデルとして広く紹介することで、  
創業機運を高め、日本における創業の促進を図ります。

## 表彰名

### 経済産業大臣賞

事業内容、活動実績、経営者の資質や社会的な評価(貢献度)などを総合的に評価の上、他の企業の模範として相応しい極めて優秀な経営者。

### 科学技術政策担当大臣賞

社会的な課題の解決に向けて、革新性に優れた科学技術などを基に、  
将来の社会や産業にイノベーションを起こす可能性を持つ、他の企業の模範として相応しい極めて優秀な経営者。

### 中小企業庁長官賞

事業内容、活動実績、経営者の資質などを総合的に評価して、特に優秀な経営者。

### 中小機構理事長賞

優秀な事例のうち、公的支援策などを有効活用した模範的な事例となる経営者。

### SDGs特別賞

優秀な事例のうち、特にSDGsに貢献する事業を行う模範的な事例となる経営者。

### 地域貢献特別賞

優秀な事例のうち、地域経済の活性化や地域課題の解決に貢献する事業を行う模範的な事例となる経営者。

### JVA審査委員会特別賞

上記以外で、事業その他の特徴と経営者を総合的に評価して、特別表彰を行う。

### JVCA特別奨励賞

上記以外で、創業後5年以内の将来更なる活躍が期待される経営者。

### ベンチャーキャピタリスト奨励賞

活動内容、活動実績、イノベーションへの貢献度、社会への貢献度などを総合的に評価の上、  
今後の活躍が期待されるベンチャーキャピタリスト(事業会社の投資担当者を含む)。

## 第23回 Japan Venture Awards

### ▶ 応募対象

創業後概ね15年以内<sup>※1</sup>であり、高い志を持ち、自立する中小企業など<sup>※2</sup>の経営者又は代表者

※1 社歴に関わらず、経営の多角化や事業転換により、新事業展開した場合を含む。 ※2 企業を主な対象といたしますが、NPO法人、LLC(合同会社)などの応募も可能とします。

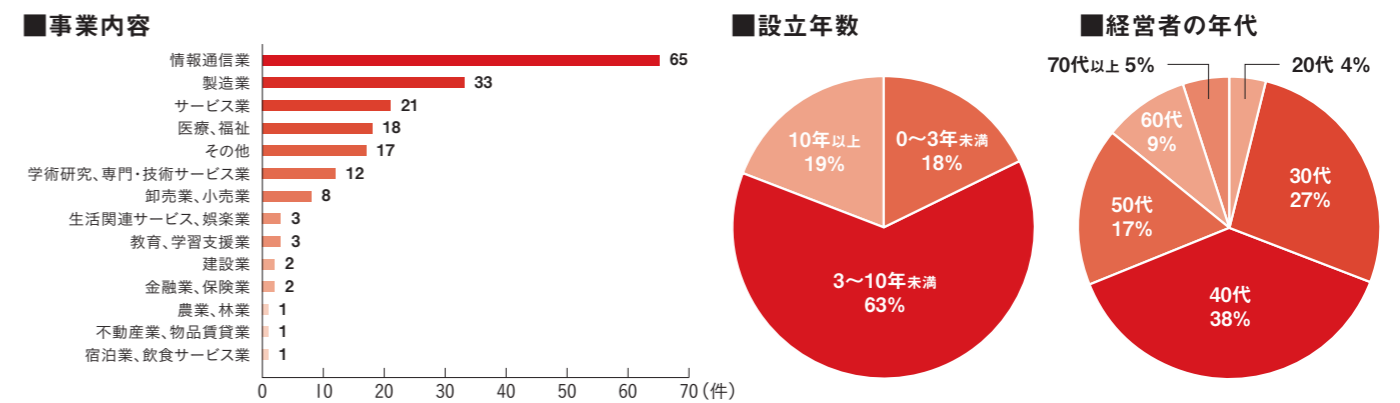
### ▶ 中小企業について

募集対象とする中小企業などは、下記のいずれかに該当する個人事業主、法人又はそれらによって構成される組織とし、活動主体が国内にあるものとします。(中小企業基本法より)

- 製造業その他 ……資本金3億円以下、又は常時使用する従業員が300人以下
- 卸売業 ……資本金1億円以下、又は常時使用する従業員が100人以下
- 小売業 ……資本金5千万円以下、又は常時使用する従業員が50人以下
- サービス業 ……資本金5千万円以下、又は常時使用する従業員が100人以下

### ▶ 第23回応募状況

創業間もないベンチャー企業から、第2創業に取り組む中小企業まで、幅広い業種・社歴の経営者から応募いただいています。  
年代層も20～70代まで幅広く、多様性に富んだベンチャー経営者の発掘につながっています。



### ▶ 審査基準

経営者の資質、成長性、革新性、社会性について審査を行います。

### ▶ 審査員

有識者で構成された第23回JVA審査委員会で審査を行います。

第23回JVA審査委員会(敬称略・順不同)

- 東出 浩教 氏 早稲田大学大学院経営管理研究科(早稲田大学ビジネススクール)教授 / 一般社団法人日本ベンチャー学会 理事
- 小野 由理 氏 株式会社三菱総合研究所 デジタルイノベーション部門 副部門長
- 高乗 正行 氏 株式会社チップフンストップ 代表取締役社長
- 坂本 祥純 氏 国立研究開発法人科学技術振興機構 スタートアップ・技術移転推進部 参事役(兼)スタートアップ出資・支援室長
- 田島 聡一 氏 一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会 会長 / 株式会社ジェネシア・ベンチャーズ 代表取締役・General Partner
- 吉田 剛 氏 国立研究開発法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 イノベーション推進部長

## ベンチャーキャピタリスト奨励賞

### ▶ 応募対象

現在、ベンチャー企業に対して支援を行っており、今後も継続して活動するベンチャーキャピタリスト

※直近1年間の新規上場案件における投資実績等を勘案し、ベンチャーキャピタリスト奨励賞審査委員会による推薦を合わせて実施します。

### ▶ 審査基準

これまでのベンチャー企業に対する支援活動内容・実績、イノベーション・社会への貢献度について審査を行います。

### ▶ 審査員(敬称略・順不同)

- 東出 浩教 氏 早稲田大学大学院経営管理研究科(早稲田大学ビジネススクール)教授 / 一般社団法人日本ベンチャー学会 理事
- 市川 隆治 氏 一般財団法人ベンチャーエンタープライズセンター 理事長
- 郷治 友孝 氏 一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会 会長 / 株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ(UTEC) 代表取締役社長 CEO・マネージングパートナー
- 高乗 正行 氏 株式会社チップフンストップ 代表取締役社長

13:30 - 13:35

開会挨拶

オープニングキーン

世界が知らない世界をつくれ

13:35 - 14:00

JVAの受賞者であり、現在も大活躍している起業家の吉野巖氏が登場！  
「Make wave, Make world. (世界が知らない世界をつくれ)」というビジョンを掲げ、前例にとらわれず事業に取り組んできた同氏から、その取組内容・今後の展望についてご講演いただきます。

マイクロ波化学株式会社  
代表取締役社長CEO 吉野 巖 氏

JVA2016  
JVA審査委員長賞 受賞

VC×投資先ピッチ

ベンチャーキャピタリストが投資先の経営者と一緒に登壇し、  
キャピタリストと起業家のパートナーシップについてトークを繰り広げます。

14:00 - 14:30

株式会社環境エネルギー投資  
代表取締役社長  
河村 修一郎 氏

アスエネ株式会社  
Co-Founder&代表取締役CEO  
西和田 浩平 氏

Beyond Next Ventures 株式会社  
代表取締役・General Partner  
植波 剣吾 氏

エレファンテック株式会社  
代表取締役社長  
清水 信哉 氏

モデレーター

一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会  
最高顧問 仮屋 蘭 聡一 氏

ノミネーター's ストーリーズ

今回ノミネートされた起業家が登壇 ●ピッチ+ディスカッション

14:40 - 15:40

最前線を行くスタートアップ経営者の意気込みをライブにてお届けいたします。

モデレーター

株式会社羽生プロ  
代表取締役社長 著作家・メディアプロデューサー 羽生 祥子 氏

表彰セレモニー

15:40 - 16:35

- 経済産業大臣賞 ● 科学技術政策担当大臣賞 ● 中小企業庁長官賞
- 中小機構理事長賞 ● SDGs特別賞 ● 地域貢献特別賞 ● JVA審査委員会特別賞
- JVCA特別奨励賞 ● ベンチャーキャピタリスト奨励賞



マイクロ波化学株式会社  
代表取締役社長CEO  
吉野 巖 氏



三井物産(株)(化学品本部)、退職後、米国にてベンチャーやコンサルティングに従事。2007年8月、マイクロ波化学(株)設立、代表取締役就任(現任)。1990年慶応義塾大学法学部法律学科卒、2002年UCバークレー経営学修士(MBA)、技術経営(MOT)日立フェロー。



株式会社環境エネルギー投資  
代表取締役社長  
河村 修一郎 氏

1989年日本興業銀行入行、電力・エネルギー業界担当アナリスト業務に従事。その後、興銀証券(現みずほ証券)にて環境・エネルギー関連企業向けコーポレート・ファイナンス業務に従事。2003年に独立、エネルギー産業特化型のコンサルティング会社を設立。2006年、日本初の環境・エネルギー特化型ファンド運用会社、(株)環境エネルギー投資を設立。東京大学法学部卒、米国Princeton大学公共政策大学院修了。



Asuene  
アスエネ株式会社  
Co-Founder&代表取締役CEO  
西和田 浩平 氏

慶応義塾大学卒業、三井物産にて日本・欧州・中南米の再生可能エネルギーの新規事業投資・M&Aを担当。ブラジルの分散型電源企業に出向し、ブラジル分散型太陽光小売ベンチャー出資、メキシコ太陽光入札受注、日本太陽光ファンド組成などを経験。2019年にアスエネ株式会社を創業。2021 Forbes Japan Rising Star Award受賞、2021 Forbes Japan 100に選出。



Beyond Next Ventures 株式会社  
代表取締役・General Partner  
植波 剣吾 氏

2003年、ジャフコ入社。投資活動に加え、ファンド組成・投資家対応・法務等、ベンチャーキャピタルファンドの運営に係る幅広い業務に従事。2015年、取締役としてBeyond Next Venturesの創業に参画。ファンド及びコーポレート業務全般を管掌しつつ、投資活動にも従事。2023年、代表取締役就任。投資担当としての主な実績は、サスメド(IPO)、QDレザ( IPO)、エニグモ(IPO)など。



Elephantech  
エレファンテック株式会社  
代表取締役社長  
清水 信哉 氏

2014年、エレファンテック株式会社(当時社名AgIC株式会社)創業、代表取締役社長就任。エレファンテックは、独自の金属印刷技術を用いて、CO2排出を75%、水消費を95%削減する製法の量産に世界で初めて成功した。当社創業前は、2012年より、McKinsey&Companyにて製造業を中心としたコンサルティングに従事。東京大学大学院情報理工学系研究科電子情報学専攻 修士課程修了。



モデレーター  
一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会  
最高顧問  
仮屋 蘭 聡一 氏



株式会社三和総合研究所での経営戦略コンサルティングを経て、1996年、株式会社グロービスのベンチャーキャピタル事業設立に参画。1号ファンド、ファンドマネジャーを経て、1999年エイバックス・グロービス・パートナーズ設立よりパートナー就任。2006年マネジング・パートナー(現代表パートナー)就任、現在に至る。2015年7月より一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会会長、2019年7月より同協会名誉会長、2023年7月より最高顧問を務める。



モデレーター  
株式会社羽生プロ  
代表取締役社長 著作家・メディアプロデューサー  
羽生 祥子 氏



京都大学卒業。卒業後、渡仏。編集工学研究所で松岡正剛に師事、「千夜千冊」に関わる。2005年現日経BP入社。「日経マネー」副編集長や「日経DUAL」編集長、「日経xwoman」総編集長を歴任。20年「日経ウーマンエンバウメントプロジェクト」始動。22年羽生プロ代表取締役社長。23年内閣府・厚生労働省・東京都の各種検討会委員、大阪・関西万博Women's Pavilion WA talksプロデューサー等に就任。



ノミネーター一覧

●池原 真佐子 氏	株式会社Mentor For	代表取締役	P.6
●上野 公嗣 氏	BABY JOB株式会社	代表取締役社長	P.7
●沖山 翔 氏	アイリス株式会社	代表取締役	P.8
●後藤 将 氏	TYPICA Holdings 株式会社	代表取締役CEO	P.9
●小林 稜平 氏	株式会社ElevationSpace	代表取締役CEO	P.10
●近藤 洋祐 氏	株式会社電腦交通	代表取締役社長 CEO	P.11
●佐藤 康行 氏	株式会社フロンティア・フィールド	代表取締役社長兼CEO	P.12
●島津 敦好 氏	株式会社カウリス	代表取締役	P.13
●清水 映輔 氏	OUI Inc. (株式会社OUI)	代表取締役	P.14
●鈴木 裕士 氏	株式会社エマルジョンフローテクノロジーズ	代表取締役社長	P.15
●徳島 泰 氏	インスタリム株式会社	代表取締役CEO	P.16
●羽藤 晋 氏	株式会社セルージュン	代表取締役社長 CEO	P.17
●ベンチャーキャピタリスト奨励賞			P.18
伊藤 紀行 氏	DIMENSION株式会社	Business Producer	
宇佐美 篤 氏	株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ(UTEQ)	Partner and Board Director	
福井 俊平 氏	Archetype Ventures	Managing Partner	



IKEHARA MASAKO

池原 真佐子

株式会社Mentor For  
代表取締役



私たちのサービスは「女性の活躍だけがゴール」ではありません。女性管理職育成を起点としながら、その先には性別関係なく、どのような事情やライフイベントがあっても、人が能力を開花させ可能性を発揮していける組織風土、社会を目指しています。目指す社会に向け、歩みを止めず様々な壁を突破していきます。

●PROFILE

[1981年生まれ]早稲田大学、同大学院修了(教育学修士)後、PR会社、NPO、コンサル会社で勤務。在職中にINSEADへ(EMC)。その後起業し、妊娠するも産後で配偶者が海外赴任となり、2年半ワンオペ育児で仕事と育児を両立。この出来事が契機となり、2018年、女性リーダー育成のためのメンター事業にピボット。家族の都合で欧州に移住することになるも、日独を毎月往復しつつ事業継続。現在は日本に帰国し事業拡大に邁進中。

●座右の銘

「翼を持たずに生まれてきたのなら、翼をはやすためにどんな障害も乗り越えなさい」  
If you were born without wings, do nothing to prevent them from growing.

●会社所在地

〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町37-11 大久保ビル503

●事業紹介

リーダー・人生経験が豊富なミドルシニアを「社外メンター」へ育成、女性管理職を育成したいものの社内にロールモデル・メンターが不在の企業へマッチングし、D&Iを推進。

●創業年

2014年

●コメント

これまで、女性・母親としての役割期待に葛藤したり、事業推進とライフイベントとの両立には大きな苦労や壁がありました。しかしこれら全てが、現在の事業の原体験であり、原動力になっています。「メンター」が「組織や社会の当たり前」になることで、一人一人の人生のストーリーが循環し、次世代をエンパワーしていく、そう信じています。

会社の特徴

全国各地に散らばり、埋もれていた「キャリア知見」という暗黙知に価値を与え可視化

意思決定層のジェンダーギャップが顕著な日本において「キャリア経験や知見を次世代に循環させる」ことで、女性を始めとして多様な人が活躍していける組織・社会を創っていくことをミッションにしています。若手、ミドルシニア、地方在住者、育児やライフイベントとの両立等、様々なメンターが活躍している会社です。

事業・サービスの強み

日本初のD&I推進に特化した社外メンター事業

自社で育成・選抜したメンターを企業の女性にマッチングし、リーダーへの意欲を引き出しキャリア課題に伴走します。企業内の女性管理職育成の際に課題として挙がる「ロールモデル不足・管理職へのイメージが湧かない」という課題を解決。また、社外メンターという新しい文化を創りミドルシニアの副業の場も創出します。



▲ 様々な業種、業界の顧客に伴走



▲ 自社で育成・選抜したメンター



UENO KOJI

## 上野 公嗣

BABY JOB株式会社

代表取締役社長



社会が大きく変わる中で、「仕事と育児の両立」は多くの方が抱える課題になってきています。私たちは、仕事をしながらでも”ゆとりある育児”ができる環境を目指し、子どもとの時間や保護者自身の自由な時間を確保するために、子育て支援サービスを提供しています。

### ●PROFILE

[1978年生まれ]和歌山県出身。大阪経済大学経営学部卒業。武庫川女子大学臨床教育学研究科卒業。ユニ・チャーム株式会社に10年勤めた後、株式会社S・S・Mを起業。当初は待機児童問題解決のために、地域型保育事業を中心に全国で45施設を運営。2018年にはBABY JOB株式会社を立ち上げ、子育て支援サービスを提供。他、自身でも保育士免許を取得し、現在は全国小規模保育協議会理事長を務める。

### ●座右の銘

為せば成る

### ●会社所在地

〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島6丁目7番8号 大昭ビル7階

### ●事業紹介

子育て支援サービスの提供  
 ・保育施設向けおむつとおしりふきのサブスク「手ぶら登園」  
 ・保育施設探しをサポートする「えんさがそっ♪」

### ●創業年

2018年

### ●コメント

私たちは「すべての人が子育てを楽しめる社会」を目指し、子育て支援サービスの提供を行っています。保育施設向けおむつとおしりふきのサブスク『手ぶら登園』は、その第一歩として始めたサービスです。今後もおむつに限らないサービスの拡充はもちろん、子どもの成長過程に合わせた様々なサービスを展開することで、子育てをするすべての人たちに寄り添っていきたくと考えています。

### 会社の特徴

#### ビジョンに共感したメンバーたちが主体的に考え、動く会社

当社には「すべての人が子育てを楽しめる社会」を実現したいという強い志を持ったメンバーが多数在籍しています。そのため、自発的に新しいサービスの提案や既存サービスの改善案が常に飛び交っている状況です。2022年に開始した保育施設探しをサポートするサイトも、メンバーの意見から生まれたアイデアです。

### 事業・サービスの強み

#### 子どもと向き合う時間を生み出す、保育施設向けおむつとおしりふきのサブスク「手ぶら登園」

手ぶら登園とは、保育施設に直接紙おむつとおしりふきが届き、定額で使い放題になるサービスです。保護者は「紙おむつに名前を手書きして持参する」という手間が無くなり、保育士はおむつの「個別管理の手間」が無くなるという、双方の課題を解決するサービスです。現在、全国4,260施設(2023年11月時点)で導入がされています。



▲ 保育施設向けおむつ・おしりふきのサブスク



▲ 手ぶら登園の仕組み



OKIYAMA SHO

## 沖山 翔

アイリス株式会社

代表取締役



インターネットや論文のオンライン化によって、「医学知識」は世界中の医師の間で共有されるようになりました。しかし「医学技術」はまだ共有ができていません。AIの技術でこの課題を解決し、専門医師の熟練技が世界中で共有されるような、そんな医療の姿を目指しています。

### ●PROFILE

[1985年生まれ]2010年東京大学医学部卒業。日本赤十字社医療センター(救命救急)での勤務を経て、ドクターヘリ添乗医、災害派遣医療チームDMAT隊員として救急医療に従事。2015年 医療ベンチャー株式会社メドレー、執行役員として勤務。2017年 アイリス株式会社 創業、代表取締役。国立研究開発法人 産業技術総合研究所 医用画像ワーキンググループ発起人、救急科専門医、日本救急医学会AI研究活性化特別委員。

### ●座右の銘

アイリス社名の由来: Art is long, life is short. (医術の道は長く、人生はかくも短い。)

### ●会社所在地

〒104-0028 東京都中央区八重洲2-2-1 八重洲セントラルタワー7階

### ●事業紹介

AI技術を用いた医療機器の開発・製造・販売及び人工知能(AI)技術の研究開発  
 2022年12月に感染症AI判定機器nodocaの発売・保険適用が開始

### ●創業年

2017年

### ●コメント

日本最東端の南鳥島で島に一人の医師を務め、また、都心の病院やドクターヘリの現場で救急医に従事する中で、社会の医療格差を自身で体感することとなりました。医師一人で全ての診療科・病気の専門家になることができなくとも、離島や僻地にでも整備でき、小さくて持ち運びができ、そしてスマートフォンのように進化し続けるAI医療機器を通じて格差のない、豊かな医療を実現したいと考えています。

### 会社の特徴

#### 医師・エンジニア・薬事・経営、多様な分野のバックグラウンドを持つメンバーが集結

現役医師である代表・沖山をはじめ、医療従事者、厚生労働省・経済産業省ほかの行政出身者、AI世界大会の優勝者複数、大手医療機器メーカー出身者など多数のプロフェッショナルが揃い、深層学習技術(AI技術)を活用し、医師のもつ匠の技をデジタル化するAI医療機器を開発しています。

### 事業・サービスの強み

#### 匠の技を再現するAI搭載の咽頭撮影用カメラを開発。昨年12月上市、保険適用開始

「咽頭診察」は、全世界の医療現場で、日常的に最も多く行われている診療のひとつです。アイリスが開発した咽頭撮影用カメラは、咽頭診察をデジタル化しAI技術を用いて、その特徴やその他の身体所見から総合的に疾患を検知する、全く新しい概念の医療機器です。第一弾としてインフルエンザの判定AIを搭載しています。



▲ スタートアップW杯日本代表に選出



▲ AI医療機器 nodoca



GOTO MASASHI

## 後藤 将

TYPICA Holdings 株式会社  
代表取締役CEO



事業が発展すればするほど、関わる全ての人々の物心両面の幸福と世界のサステナビリティを一貫して実現できる企業のシンボルをつくるためにTYPICAを運営しています。TYPICAが新時代のベンチャー企業のロールモデルとなることで、志を同じくする企業が次々に群生していく将来を牽引していくことが願いです。

●PROFILE

[1984年生まれ]大阪出身。19歳で起業し2009年よりソーシャル・イノベーション事業開始。2010年盛和塾入塾。2012年世界経済フォーラムよりGlobal Shapersに選出。2014年関西学院大学 非常勤講師に就任。2019年コーヒーと世界経済の持続的発展をテーマにTYPICAを創業。現在はアムステルダムを生活拠点に、世界中の同志とコーヒー産業の革新に挑戦。趣味は料理とマラソンと読書。

●座右の銘

「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」宮沢賢治

●会社所在地

〒542-0081 大阪府大阪市中央区南船場4丁目12番8号関西心斎橋ビル8階

●事業紹介

コーヒー生豆を麻袋1袋から直接取引できる世界初のダイレクトトレード・オンラインプラットフォームを運営。世界71カ国・地域の生産者とロースターをつないでいる。

●創業年

2019年

●コメント

創業後わずか4年間で世界55カ国における2桁億円のコーヒー原材料の売買と流通を実現できた背景には、成し遂げるまでともに挑戦を続ける同志たちの存在があります。その結果、Forbes JAPAN「日本の起業家ランキング2023 TOP20」に選出。TYPICAは2021年グッドデザイン賞BEST 100、特別賞グッドフォーカス賞を受賞。2023年経済産業省の「J-Startup」に選定されました。

会社の特徴

### 生産者の収入向上を実現しコーヒー産業全体を革新する 新たな国際取引市場を創出

コーヒーの買取価格は先物市場で決定されるため、2千万軒のコーヒー生産者の7割弱を占める中小規模の生産者の約半数が今も貧困状態にあります。TYPICAのプラットフォームは、先物市場に代わるコーヒーの国際取引市場。直接取引を民主化することで生産者の収入向上を実現し、コーヒー産業に革新をもたらしています。



▲ 直接取引を民主化する国際市場

事業・サービスの強み

### 経済成長と社会的インパクトを一貫して実現する ビジネスモデルでグローバルに急成長

海外展開から1年半で世界5拠点(日、蘭、韓、台、米)において事業を展開。他の追随を許さない成長速度で、既に海外4拠点の売上が全体の半分ほどを占めています。創業時より世界基準の方針のもと、経済成長と社会的インパクトを一貫して実現できるビジネスモデルを追求し、サステナビリティへの取組にも注力しています。



▲ 透明性を確保しSDGsにも貢献



KOBAYASHI RYOHEI

## 小林 稜平

株式会社ElevationSpace  
代表取締役CEO



「誰もが宇宙で生活できる世界を創り、人の未来を豊かにする」をミッションに掲げ、2040年までに有人宇宙技術を獲得することを目指しています。そのために、まずは”行って帰ってくる”ための大気圏再突入・回収技術を無人小型衛星で獲得し、ポストISSを担う企業として、宇宙環境利用の場を提供していきます。

●PROFILE

[1997年生まれ]秋田高専在学中の19歳の時に宇宙建築に出会い人生が変わる。東北大学にて建築学と宇宙工学を専攻し、修士号(工学)を取得。人工衛星開発プロジェクトや次世代宇宙建築物の研究に従事し、宇宙建築関連コンペで日本1位、世界2位を獲得。大学院在学中の2021年2月、株式会社ElevationSpaceを起業。アジア地域から世界を変える30歳未満のリーダーForbes 30 UNDER 30 Asiaに選出。

●座右の銘

Who Dares Wins (敢えて挑んだものが克つ)

●会社所在地

〒980-0845 宮城県仙台市青葉区荒巻字青葉468-1 東北大学マテリアル・イノベーション・センター401号室青葉山ガレージ

●事業紹介

国内民間企業初の大気圏再突入技術獲得により、宇宙で実証・実験→地球に帰還→回収可能な無人小型衛星による宇宙環境利用・回収プラットフォーム「ELS-R」を提供。

●創業年

2021年

●コメント

人間の生活圏が宇宙へ広がる将来においては、地球と宇宙を往復する技術のみならず、衣食住やエンターテインメントなど生活を支えるあらゆるものが宇宙で必要になります。宇宙での実証機会そのものを増やし、宇宙環境を利用しやすいものに変える国内唯一のソリューションとして、先駆的な役割を果たしてまいります。また、ふるさと東北を宇宙産業で活性化させることを目指し、「東北から宇宙へ」、事業を展開していきます。

会社の特徴

### 常識にとらわれない宇宙開発で、 「東北から宇宙へ」

人工衛星開発には、自動車や航空機など様々なものづくりの経験を生かすことが可能です。異分野のノウハウを結集し、従来の概念に囚われない新しい視点での研究開発を行っています。全国から優秀なエンジニアが仙台に集まり、組織が拡大することで、新たな産業となり、東北経済を“宇宙”で発展させることを目指します。



▲ ELS-Rのイメージ

事業・サービスの強み

### 高頻度・短リードタイムで、 誰もが気軽に宇宙環境を利用できる

ELS-R事業は、宇宙での実証・実験環境を提供し、衛星が地球に帰還することで成果物をお客様へお返しするという国内唯一のサービスです。ELS-R技術の応用により、有人宇宙施設で行った実験成果物を地球に持ち帰る機会も増やすことで、宇宙環境を誰でも気軽に利用できるものに変革していきます。



▲ 大気圏再突入イメージ



KONDO YOUSUKE

## 近藤 洋祐

株式会社電脳交通  
代表取締役社長 CEO



自分を必要としてくれ、人生かけて向き合うお題をいただいた、タクシー業界へ恩返し。登る山が決まったならば、あとは身体が動かなくなるまで、必死で駆け上がるだけ。電脳交通という組織を通じて、人々が移動する仕組みをアップデートし続けます。

●PROFILE

[1985年生まれ]徳島市生まれ、メジャーリーガーを目指しアメリカ留学から帰国後、吉野川タクシーに入社、2012年に代表取締役役に就任し、債務超過寸前の状態からV字回復を実現、2015年電脳交通を創業し代表取締役役に就任。徳島大学客員教授。

●座右の銘

すべては積み重ね。

●会社所在地

〒770-0831 徳島県徳島市寺島本町西1-5 アミコ東館6階

●事業紹介

- ・クラウド型タクシー配車システム「DS」
- ・タクシー会社の配車業務受託運営サービス「Taxi CC」
- ・自治体向けデマンド交通運行管理システム「DS Demand」

●創業年

2015年

●コメント

メジャーリーガーに憧れて渡米し、夢破れ辿り着いたタクシー業界で、すべてを捧げて人々が移動する仕組みの最先端を研究しています。国内タクシー不足問題を解消すべく、配車最適化システムや副業乗務員採用支援などの新規事業を開始し、全国で交通難民を生まない仕組みづくりを加速させています。国内の元タクシードライバー兼企業再生経営者とスタートアップCEOの二刀流で、世界に誇るモビリティ企業へと成長させていきます。



SATO YASUYUKI

## 佐藤 康行

株式会社フロンティア・フィールド  
代表取締役社長兼CEO



医療機関にITに精通した人材がいないこと、セキュリティを意識過ぎるあまり医療業界のデジタル化は他産業に比べ非常に遅れています。また家族ががんで他界する中、医療の提供側と享受側で医療情報の非対称性があることを痛感しました。これらの課題解決のために、医療のデジタル化が絶対に必要と感じ、起業を致しました。

●PROFILE

[1967年生まれ]NTT入社後、ドコモシステムズへの出向などを経て、NTTドコモモバイルデザイン推進室にて複数のプロジェクトをリード。日本アルトマークにて医療情報提供ビジネスの責任者を務めたのち、医療と通信の知見を活かして社会に役立つ事業を営みたいという思いから、49歳でNTTドコモを退職して起業。

●座右の銘

夢なき者に成功なし

●会社所在地

〒105-0023 港区芝浦1-1-1 浜松町ビルディング14F

●事業紹介

医療専用スマートフォン「日病モバイル」を展開。ナースコール受信、医療情報基盤として電子カルテ・医療機器等のアプリケーションを搭載でき、医療業務のDXを促進。

●創業年

2016年

●コメント

NTTにおけるIT・通信・ネットワーク分野での知見・経験、また日本アルトマークでの医療IT業界の知見は誰にも代えたいものだと自負しております。より医療をデジタル化し、より良い医療を実現していくべく、弊社メンバーと日々格闘しております。

### 会社の特徴

#### 徳島から全国へ 人口減少と高齢化時代の地域交通を支える

本社のある徳島を始め、東京支社、福岡・岡山の配車センターなど、日本中から集まったメンバーが地域交通を維持・存続させるビジネスに挑戦しています。累計27億円の資金調達を実施、三菱商事、JPインベストメント、ENEOSなど各界の大手企業に株主として参画頂き今後の地域交通に必要な事業創りに取り組んでいます。



▲ 徳島本社オフィスの風景

### 事業・サービスの強み

#### タクシー業界のDXを 技術/実装力/実行力で推進する

- ・クラウド型タクシー配車システム「DS」: 毎年200%ペースでタクシー車両への導入が拡大
- ・タクシー会社の配車業務受託運営サービス「Taxi CC」: システムを活用した業務効率化&コスト削減
- ・自治体向けデマンド交通運行管理システム「DS Demand」: 廃止・縮小する地方交通インフラの代替手段を提供



▲ クラウド型タクシー配車システム

### 会社の特徴

#### 医療のICTプラットフォームを創り 医療をデジタル化する

「医療のICTプラットフォームを創り医療をデジタル化する」をビジョンに掲げる当社は、全国の医療機関に対しセキュアな環境下でデジタル化を実現するスマートフォンサービス「日病モバイル」を提供しております。医療機関における業務の効率化や働き方改革を実現してまいります。

#### フロンティア・フィールドサービス ～日病モバイルイメージ～



▲ 日病モバイルイメージ図

### 事業・サービスの強み

#### 日病モバイルを医療業務のハブに! ～All Connected～

日病モバイルは、ナースコール、電子カルテ、医療機器等と連携し医療業務のハブとなる存在としてご利用いただいています。更にIP-VPNというセキュアなネットワーク構成のため、安全な環境で提供しています。医療業務のハブとして今後も更に医療機器の機能連携を目指し、医療に無くてはならない存在を目指していきます。



▲ ～All Connected～



SHIMAZU ATSUYOSHI

## 島津 敦好

株式会社カウリス  
代表取締役



創業前にセキュリティサービスを提供する中で、認証技術はハッキングを行われうる技術であり、かつデバイスによって利用できる技術も異なるなどの限界点に直面しました。認証ではなく、普段の振る舞いをデータベース化し、異常を検知するサービスの方が事業継続性が高いという仮説を持ち、カウリスを創業いたしました。

●PROFILE

[1978年生まれ]京都大学卒業後、株式会社ドリコムに入社。セールス担当として、同社IPOを経験。2010年、オンライン英会話学習のロゼッタストーン・ジャパン株式会社入社。法人営業部を立ち上げる。2014年よりCapy社入社。事業部長として不正ログイン対策のソリューションの提案を大手企業に提案。同時にメディアを通じたセキュリティ意識向上の啓蒙活動を実施。2015年12月、株式会社カウリス設立。

●座右の銘

GRIT

●会社所在地

〒100-0004 東京都千代田区大手町1-6-1 大手町ビル4F FINOLAB内

●事業紹介

不正アクセス検知サービス「Fraud Alert」の開発・提供。

●創業年

2015年

●コメント

インターネットの急速な広がりによって、金融機関のオンラインサービスにおいて、なりすまし等の不正が拡大しています。実際にクレジットカードの不正使用金額は、2012年は68億円でしたが、10年後の2022年では約7倍の450億円を越えております。当社では、このような不正を検知して、皆さまが安心して金融機関のサービスを利用できるように不正アクセス検知サービス「Fraud Alert」を提供しています。

会社の特徴

### 日本のマネーロンダリング対策の インフラを目指す

弊社は約40名のスタートアップ企業ですが、ビジネスチームとエンジニアチームが一丸となって、金融犯罪の課題を解決するために、不正アクセス検知サービスの提供をしています。また、社内だけでなく、顧客である金融機関や監督省庁である金融庁とも情報連携を行ない、国民の財産を守るための活動を行なっています。

事業・サービスの強み

### Fraud Alertユーザー企業間での ブラックリストを共有

最大の特徴は、実際に不正が行われた端末情報を、ブラックリストとしてユーザー企業間で共有できることです。金融犯罪は日々、手口が変化するため、金融機関が1社1社で不正対策を行なうことは容易ではありませんが、ブラックリストをユーザー企業間で共有することで、不正を未然に防いだり、二次被害を抑えています。



# FraudAlert

▲カウリスが提供するサービス



▲業界を横断して情報を共有



SHIMIZU EISUKE

## 清水 映輔

OUI Inc.(株式会社OUI)  
代表取締役



OUI Inc.は医学・ビジネス・工学のスペシャリストでチームアップしたスタートアップです。この最強のチームが、世界中の眼科専門医・医療機関・医療機器メーカー・製薬会社・投資家の皆様と力を合わせ、「世界の失明を50%減らす」という壮大なミッションを達成すべく日々、さまざまな挑戦を実施しています!

●PROFILE

[1987年生まれ]慶應義塾大学医学部卒の眼科専門医・医学博士。2016年OUI Inc.起業、ベトナムボランティア時に発案の、スマホで眼科診療を可能とする医療機器「Smart Eye Camera (SEC)」を開発、眼科診断AIの研究開発も行う。現在、慶應義塾大学医学部眼科学教室特任講師兼任。第5回ジャパンSDGsアワード・IAPB The Eye Health Heroes awardなど国内外多数の表彰を受賞。

●座右の銘

Be the man you want to be

●会社所在地

〒107-0062 東京都港区南青山2-2-8 DFビル 510

●事業紹介

- ・スマホ眼科診断医療機器「Smart Eye Camera」開発と販売
- ・遠隔診療・自動診断AI医療機器の開発と販売
- ・眼科の知識の啓発事業

●創業年

2016年

●コメント

私は、現役眼科医の身でありながらスタートアップを起業しました。医師は非常に専門性の高い職種であり、その分医療の課題解決によるインパクトは大きいです。社会的課題をベンチャーを組織して解決していく「産業創生」も医師の役割の一つであると考え、医療現場から離れることなく、医師で起業したことのメリットデメリットをよく理解して「世界の失明を50%減らす」ことを目標に、事業を進めております。

会社の特徴

### エビデンスファーストに「実学」を実践し、 現場への持続的な還元を続けます

OUI Inc.は慶應義塾の精神である「実学」をフルに実践しています。エビデンスファーストに「独立自尊」何事も自分の判断・責任のもとに実践し「気品の源泉・知徳の模範」人格を備えた社会の先導者となる事を狙い「半学半教」どのメンバーからも学び続け、不可能な理由を探さず、挑戦し続ける姿勢を大事にしています。

事業・サービスの強み

### スマホ医療機器・遠隔診療プラットフォーム・診断AIを組み合わせた 新しい眼科診断

SECはスマホアタッチメント型眼科医療機器であり、スマホがあれば誰でも、場所や時間を選ばずに眼科診療が可能となります。またSECアプリや画像ファイリングのプラットフォームを活用し、現場と世界の眼科専門医をつなぐことにより、世界中どの地域にいる患者さんでも眼科診断を届け、失明を減らすことが可能です。



▲ OUI Inc.のメンバー



▲ SECスリットランプモデル





SUZUKI HIROSHI

## 鈴木 裕士

株式会社エマルジョンフローテクノロジーズ  
代表取締役社長



使用済み核燃料の元素分離技術として開発された革新的な溶媒抽出技術「エマルジョンフロー」、この原子力研究から生まれた唯一無二の優れた技術を、レアメタルを取り巻く社会課題解決に活用したいという強い想い、それが私たちの原動力です。

●PROFILE

[1975年生まれ]2003年に日本原子力研究所(現、日本原子力研究開発機構/JAEA)に入所以来、約17年間にわたり中性子利用研究に従事。2018年度にNEDO SSAを受講後、JAEA内にイノベーション推進室を設立し、原子力分野から生まれた研究成果の社会実装支援を開始。その活動において共同創業者の長縄との出会いがあり、エマルジョンフローの普及を目指した「株式会社エマルジョンフローテクノロジーズ」を設立。

●座右の銘

Go beyond the limit

●会社所在地

〒319-1106 茨城県那珂郡東海村白方7番地5

●事業紹介

革新的溶媒抽出技術エマルジョンフローを活用したリチウムイオン電池のレアメタルリサイクル技術の開発と、それを活用したレアメタルリサイクル事業。

●創業年

2021年

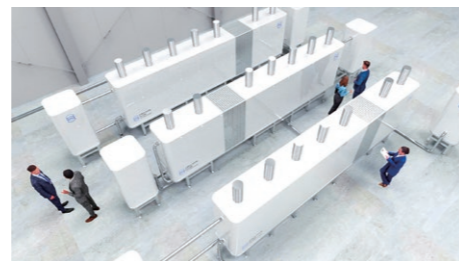
●コメント

JAEAにおいて中性子利用研究に取り組んでいた元研究者。「原子力研究の成果が社会実装されずに埋もれていく」現実を目の当たりにし、それを自ら解決すべく研究者から起業家の道へ。「自らの研究成果でレアメタルを取り巻く社会課題を解決したい」という共同創業者の長縄の強い想いに共感しエマルジョンフローテクノロジーズの起業を決意。ビジネス経験はなくとも、持ち前の突破力と柔軟性で事業を推進。

会社の特徴

研究開発と社会実装をドライブできる  
経験豊富な人材が事業を推進

「技術だけではビジネスは育たない、ビジネスが技術を育てる」という考えから、創業当初より、プロセス開発やプラント開発に専門性の高い研究開発人材だけでなく、経営企画・管理やグローバルビジネスなどに経験豊富なビジネス人材を積極的に採用し、超高速でLIBリサイクルの技術開発と事業化を両輪で推進しています。

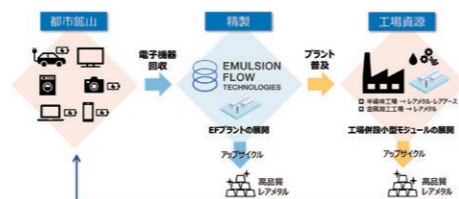


▲ エマルジョンフロープラント

事業・サービスの強み

エマルジョンフローで  
レアメタルを取り巻く社会課題解決に挑戦

革新的溶媒抽出技術「エマルジョンフロー」は低コスト、高効率かつ高純度にレアメタルリサイクルを実現する技術です。このエマルジョンフローを都市鉱山で活用するという発想で、リチウムイオン電池のレアメタルリサイクルの事業化を実現し、レアメタルを取り巻く社会課題を解決します。



▲ エマルジョンフローで資源循環



TOKUSHIMA YUTAKA

## 徳島 泰

インスタリム株式会社  
代表取締役CEO



開発途上国での爆発的な糖尿病の増加等により、途上国を中心とした4,000万人以上が義足にアクセスできず、またその多くが貧困の連鎖から逃れられずにいます。私は、長らく解決不可能とされてきた、この開発途上国における義足の問題を解決し、必要とする全ての人が義足・義肢装具を手に入れられる世界をつくりたい。

●PROFILE

[1978年生まれ]京都府出身。慶應義塾大学政策・メディア学科修士課程修了。液晶部品のハードウェアベンチャーの創業メンバーとして、また大手医療機器メーカーでデザイナーとしてのづくりを学ぶ。その後、2012年よりJICA海外協力隊としてフィリピンに駐在し、開発途上国における義足という社会問題に直面する。日本帰国後に3Dプリント義足製造ソリューションの開発をスタートさせ、2018年にインスタリム株式会社を創業。

●座右の銘

ピンチはチャンス

●会社所在地

〒130-0003 東京都墨田区横川1-16-3 Center of Garage Room 6

●事業紹介

3D x AIによる、超低価格・高品質な義足・義肢装具のデジタル製造ソリューションの開発と、インド・フィリピンにおけるデジタル製造の義足・義肢装具の製造・販売。

●創業年

2018年

●コメント

私たちは世界初で、3D x AIによる、義足のデジタル製造・大規模販売を成功させた、テック・スタートアップです。開発途上国に住まう普通の人々が購入でき得る価格で、満足できる品質の義足は世界で私たちのものだけだと自信を持っています。すでにインド・フィリピンにて2,000名以上の方に私たちの義足を使っていたっており、このうちの多くの人が新たに仕事を得て、人生を再起動させることに成功しています。

会社の特徴

開発途上国から世界的社会課題を解決し、  
リバースイノベーションを実現する

世界初の義足のデジタル設計・製造ソリューションをフルスクラッチで開発するR&Dチームを中心とした、日本本社が約30名、義足を現地製造・販売する、製造チーム・営業チームが主体のフィリピン約50名と、同じくインド約30名、計100名超のメンバーが一丸となり、世界中に義足を届けるため、日々奮闘しています。



▲ 世界初のデジタル製造による義足

事業・サービスの強み

3D x AIによるデジタル製造だからこそ可能になった、  
全く新しいビジネスモデル

- ① AI利用による超簡単設計を実現した、オリジナルの義足設計用3D-CAD
- ② 義足の強度を担保する、オリジナルの義足製造用3Dプリンタ+材料
- ③ デジタル製造の利点を活かし、遠方の患者さんに義足を届けられる遠隔製造技術
- ④ それらを最大限に活かす、D2C集客+対面製造による全く新しい製造・販売手法



▲ デジタル義足製造ソリューション



HATOU SHIN

## 羽藤 晋

株式会社セルージュ  
代表取締役社長 CEO



眼科医として角膜移植を専門に携わってきましたが、ドナー不足により、移植待機患者は世界で1300万人ほど蓄積しています。この課題解決に向け、iPS細胞を用いた角膜の再生医療研究に取り組み、開発した新しい治療法を社会実装し、角膜移植が受けられない世界中の患者様に治療を届けるため起業を決意しました。

### ●PROFILE

[1973年生まれ]慶應義塾大学医学部卒業。眼科専門医、再生医療認定医、医学博士。眼科医として角膜移植を専門に診療に携わる。博士課程在学中に角膜内皮細胞の再生医療を研究。その後、開発したiPS細胞由来角膜内皮代替細胞を利用した水疱性角膜症治療法の社会実装をめざし、2015年に株式会社セルージュを設立。

### ●座右の銘

忍耐は全ての扉を開く

### ●会社所在地

〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町8番6号 H'0日本橋小舟町801

### ●事業紹介

セルージュはiPS細胞を利用した新しい角膜再生医療を創出することで、角膜移植アンメットメディカルニーズを解決し、全世界の角膜失明患者への貢献をめざしています。

### ●創業年

2015年

### ●コメント

私はもともと角膜移植を専門とする眼科医でした。角膜移植やその主要な適用疾患である水疱性角膜症には角膜ドナー不足や手術侵襲などいくつもの課題があり、それを解決したいという思いで研究を始めました。さらに、臨床の現場で私が一生涯かけて角膜移植をしても、せいぜい数千名の患者様しか治療できない、であるならばiPS細胞技術を用いた再生医療で全世界数百万人の治療に貢献したい、という思いに至ったのが起業の動機です。

### 会社の特徴

#### 多様な仲間と共に

#### 「もっと自由で、もっと笑顔が見える世界」の実現に挑む

セルージュは慶應義塾大学医学部眼科学教室発の再生医療スタートアップです。国内・海外を問わず多様な研究開発人材、金融業界や製薬企業出身者がワンチームでビジネスを推進しています。グローバルでの市場開拓も進めており、中華圏においてはライセンス契約を締結し、他地域においてもパートナーシップを検討中です。



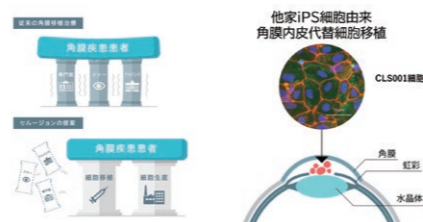
▲ 多様なバックグラウンドのチーム

### 事業・サービスの強み

#### iPS細胞を利用した革新的な再生医療を創造し、

#### 世界の角膜患者への貢献をめざす

角膜移植適用症例の半数を占める水疱性角膜症に対して再生医療等製品CLS001を開発しています。CLS001は他家iPS細胞を独自技術により分化誘導した角膜内皮代替細胞で、単一iPS細胞由来ゆえの安定品質、安定供給、高生産性の特徴を持ち、冷凍保存も可能なため世界の患者様に治療を届けることができます。



▲ 角膜移植課題を解決する新治療法



## 伊藤 紀行 ITO NORIYUKI

DIMENSION株式会社

Business Producer

### ●PROFILE

早稲田大学政治経済学部卒業、グロービス経営大学院経営学修士課程(MBA, 英語)修了。楽天、EdTechスタートアップ等での海外事業推進を経て、株式会社ドリームインキュベータからDIMENSIONファンドのMBOに参画。国内スタートアップへの投資・分析、上場に向けた経営支援に従事。事業創出の知見発信のため、ビジネススクールにて「ベンチャー戦略」の講師を担当。著書に「スタートアップ起業の実践論」

### ●会社所在地

〒105-6415 東京都港区虎ノ門1丁目17番1号 虎ノ門ヒルズビジネスタワー 15階 CIC Tokyo

### ●活動概要

ライフスタイル、エンタメ、海外展開を目指すビジネスを軸に、顧客の強いニーズを捉えた全国のスタートアップに出資しています。また、新事業創出の知見発信のため、経営大学院の「ベンチャー戦略」クラスに登壇、拙著「起業の実践論」も出版しました。出資先カバー社のように、世界を目指す志高い企業を支援していきます。

### ●代表的な支援先企業

COVER, SLOGAN, BABY JOB, PIVOT, 400F, Biophilia, Nyle, RiceWine, SISI, growba, LiLz 他



## 宇佐美 篤 USAMI ATSUSHI

株式会社東京大学エッジキャピタルパートナーズ(UTEC)

Partner and Board Director

### ●PROFILE

東京大学大学院薬学系研究科にて神経科学、薬理学を研究。博士号取得、薬剤師。三菱総合研究所にてコンサルティング業務に従事した後、2013年10月よりUTECに参画。ライフサイエンス・バイオ分野を中心に共同創業4社を含む15社超の技術系スタートアップの事業化支援を行う。大学院時代には脳科学若手の会の創設に関わるとともに、現在、厚生労働省MEDISOサポーター・AMED課題評価委員等を務める。

### ●会社所在地

〒113-8485 東京都文京区本郷7-3-1 東京大学南研究棟(アントレプレナーラボ) 3F

### ●活動概要

国内外の大学・研究機関発のシード・アーリーステージの技術系スタートアップに対して、経営・開発・ファイナンス等の観点で創業段階からの事業化支援を行う。優れたScience・Technologyをもつスタートアップの国境を超えた事業化支援を通じて、地球規模での産業革新・社会課題解決に貢献していきたい。

### ●代表的な支援先企業

OriCiro Genomics, Repertoire Genesis, EditForce, bitBiome, Bugworks Research 他



## 福井 俊平 FUKUI SHUMPEI

Archetype Ventures

Managing Partner

### ●PROFILE

NTT Dataにて企画営業として特定レジャー業界向け大規模システムを担当後、2008年の起業・会社経営を経て、2010年よりPepperdine University MBA Programに入学。LAのNPOにて日本の作品に特化した映画祭「LA EigaFest」の立ち上げや、サンフランシスコのVCでのインターン経験を経て、2013年12月Archetype Venturesを立ち上げ。

### ●会社所在地

〒106-0045 東京都港区麻布十番2-8-10麻布松屋ビル4F

### ●活動概要

2014年にB2B Tech特化型のFundを立ち上げ投資支援活動を開始。現在4つのファンドを運用し累計50社弱に投資支援を実行。定例ミーティングを持ちながら伴走するスタイルをとり、Bad News Firstで起業家と最も近い距離でのご支援をベースとしています。

### ●代表的な支援先企業

ABEJA, Hacobu, Leapmind, Alpaca, Xica, Mazrica, UPWARD, FLUX, TechTouch, Hokan, Autify, Wevna 他

